

- 生成AIをはじめとするAIは、創造的な業務にも利用できる可能性が高く、人手不足対策や利益率向上・賃上げに有効な手段になると期待される。
- このため、既に使えるAIツールに関しては導入を促進し、追加学習が必要なAIは直ちに学習し導入に進み、さらに、日本のAI開発力の強化にも緊急に取り組む必要がある。また、AIの開発・導入のための人材育成も強化する。

## 1. リスクへの対応

### ① 国際的なルール形成への貢献

【総】AIに関する継続的な国際的ルール形成への貢献

### ② 偽誤情報対応のための技術開発

【総】我が国における大規模言語モデル（LLM）の開発力強化に向けた データの整備・拡充及びリスク対応力強化（NICT等）【再掲】

## 2. AI（主に生成AI）の利用促進

### ① 中小企業、医療分野、行政事務等におけるAI導入

【経】AI製品も支援対象となるIT導入補助金の利用推進

【内】SIP/BRIDGEにおける生成AI学習・導入支援

【厚】AI創薬研究の推進

【デジ】生成AIの業務利用に関する技術検証、利用環境整備 等

### ② AI人材育成

【経・厚】デジタルスキル標準の普及促進、リスクリング支援の拡充

## 3. AI開発力の強化

### ① 計算資源の確保

【経】AI用計算資源の整備

【経】生成AIの基盤的な開発力強化に資する計算資源の整備（産総研）

【経】基盤モデルの開発

【経】AI半導体の技術開発 等

### ② データ整備及びアクセス提供等

【総】我が国における大規模言語モデル（LLM）の開発力強化に向けた データの整備・拡充及びリスク対応力強化（NICT等）

### ③ 基盤モデルの透明性・信頼性の確保等の研究開発力の強化

【文】生成AIモデルの透明性・信頼性の確保に向けた研究開発拠点形成（NII）

【文】科学研究向け生成AIモデルの開発・共用（理研） 等

### ④ 次世代AI人材育成プログラムの推進

【文】国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成（次世代AI人材育成プログラム）（JST）